

公益財団法人トヨタ財団

研究助成プログラム「つながりがデザインする未来の社会システム」
特定課題「先端技術と共創する新たな人間社会」

「つながり」から考える未来社会

研究助成プログラム「つながりがデザインする未来の社会システム」と特定課題「先端技術と共創する新たな人間社会」の合同ワークショップ（公開）を開催します。

「『つながり』から考える未来社会」というテーマのもと、2つの議題を設定し、それにかかわる助成プロジェクトの発表と、有識者を含めたパネルディスカッションを行います。助成プロジェクトの知見を広く共有し、未来に向けて参加者の皆さんと一緒に考えたいと思います。

日時

2023年10月21日（土）13:30～17:00

（会場受付開始 13:10～）

形式

ハイブリッド開催

会場：新宿三井ビル29階会議室（東京都新宿区西新宿2-1-1）

オンライン：Zoomウェビナー（後日、アーカイブ版公開予定）

対象

助成対象者、本プログラムに応募を検討されている研究者や実践者の方など、どなたでも参加いただけます

申込方法【締め切り：10月16日（月）】

A：会場参加（先着順） B：オンライン参加

URL：<https://forms.gle/rxpPbZHeA5cJEcs16>



プログラム

13:30～13:35 **開会あいさつ**
中西 寛 氏（研究助成プログラム選考委員長、京都大学大学院法学研究科 教授）

13:35～15:05 **第1部「デジタル技術がつなぐ新しいコミュニケーション」**

〈発表〉 岡 勇樹 氏（株式会社デジリハ 代表取締役）
先端技術：D19-ST-0014：デジタルアートやセンサーなどの活用による障害児・健常児が主体的に共生できる社会づくり
松井 崇 氏（筑波大学体育系／スポーツイノベーション開発研究センター 助教）
先端技術：D20-ST-0034：eスポーツ科学の推進—スポーツ科学とICTの融合で生み出す次世代スポーツの社会実装に向けて
小野 悠 氏（豊橋技術科学大学建築・都市システム学系 准教授/学長補佐）
研究：D22-R-0046：ニューノーマル時代の地域自治デザイン—自治会DX社会実験を通じて

〈パネルディスカッション〉

ファシリテーター：隠岐 さや香 氏（東京大学大学院教育学研究科 教授）
パネリスト：木村 康則 氏（科学技術振興機構研究開発戦略センター 上席フェロー）
佐倉 統 氏（東京大学大学院情報学環 教授）オンライン参加
発表者3名

15:05～15:20 **休憩**

15:20～16:50 **第2部「学術と社会のエンゲージメント」**

〈発表〉 鈴木 研悟 氏（筑波大学システム情報系構造エネルギー工学域 助教）
研究：D21-R-0061：ゲーミングを活用する持続可能な将来ビジョン共創の提案—ミニ・スマートアース構想を題材として
富永 京子 氏（立命館大学産業社会学部 准教授）
研究：D22-R-0031：空き家・空き店舗の活用による都市コミュニティ形成—若年自営業者の創造的労働と協同の場として
北崎 允子 氏（武蔵野美術大学造形学部視覚伝達デザイン学科 教授）
先端技術：D21-ST-0015：市民共創でデザインする未来のパーソナルデータ利活用のあり方

〈パネルディスカッション〉

ファシリテーター：中西 寛 氏
パネリスト：木村 康則 氏
佐倉 統 氏（オンライン参加）
発表者3名

16:50～17:00 **閉会あいさつ** 木村 康則 氏
財団からのお知らせ

※プログラムの内容、順序は変動する場合があります。

【お知らせ】

2023年度<特定課題>先端技術と共創する新たな人間社会
公募受付中

公募説明会や個別の事前相談も行います。詳細はホームページをご覧ください。

ホームページ：<https://www.toyotafound.or.jp/>
お問合せ：society-tech@toyotafound.or.jp